45 01 09 01 01 004

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月13日（木）

事務事業	花園消防署資器材管理事業	担当課	花園消防署	担当係	花園消防署	管理番号	4524
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令個別計画等	・消防法 ・消防組織法 ・深谷市救急業務に関する規則 ・深谷市救急業務取扱細則 ・救急救命士法				
中項目	200001 備えができ、安全・安心なまちづくり						
小項目	200002 消防・救急体制の充実						

事業概要	資器材管理事業とは、市民の生命、身体及び財産を守るために火災、救急、救助等の災害活動時及び訓練時に使用する資器材の購入、更新、修繕及び保守点検を実施し、多種多様な災害現場に対応できるよう安定供給を図り、活動体制を維持するものである。
目的 ※何のために	災害から市民の生命、身体及び財産を守るため。
対象 ※誰・何を対象に	隊員が災害活動時または訓練時に使用する資器材等。
手段 ※どのように	資器材の購入、更新、修繕及び保守点検を実施する。
成果 ※何を求めるか	活動体制を整備し消防力の強化を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	花園消防署資器材管理事業	9,295,201
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・各種資器材の購入及び更新	・
・各種資器材の保守点検	・
・各種資器材の修繕	・
・災害対策に関する消耗品及び備品の整備	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			・空気ボンベ ・化学防護服	・空気ボンベ ・消防ホース	・空気ボンベ ・消防ホース ・化学防護服	・空気ボンベ ・消防ホース ・潜水資器材	・空気ボンベ ・消防ホース	・空気ボンベ ・消防ホース
事業費	予算（現額）		7,005,000	7,339,000	8,005,000	9,432,000	7,091,000	6,576,000
	決算額		6,835,616	7,163,032	7,618,950	9,295,201	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	1,376,000	1,484,000	1,692,000	1,910,000	1,535,000	1,394,000
		一般財源	5,459,616	5,679,032	5,926,950	7,385,201	5,556,000	5,182,000
人件費	従事職員数（人）		0.60	0.60	1.00	1.00	1.00	1.00
	人件費相当試算 ※1		4,667,400	4,669,200	7,861,000	8,136,000	8,136,000	8,136,000
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			11,503,016	11,832,232	15,479,950	17,431,201	15,227,000	14,712,000

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	備品購入品目数	目標値	品目	15.00	7.00	7.00	4.00	4.00	4.00	□
			実績値		15.00	7.00	7.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		資器材維持管理計画に基づく購入目標数とする。							
		備品購入品目数									
□	活動指標２	保守点検実施率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		呼吸・循環管理用資器材等の保守点検実施率							
		保守点検品目数／実施数×１００									
■	成果指標１	資器材故障時における修繕率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		資器材の故障に対する１００%の修繕を目標とする。							
		修繕数／故障件数×１００									
■	成果指標２	災害時における資器材作動率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		災害時における資器材１００%の作動を目標とする。							
		使用数／災害数×１００									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 資器材は計画的に更新を行い、必要な資器材を配備することができた。 保守点検は法令等に従い計画的に実施し、不備等については改善済みである。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 資器材を常に点検し、いつでも使用できるように管理、故障が生じた際には的確かつ迅速に対応している。また、資器材は各種災害等に的確に使用し、整備している。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 、
		評価者　管理係長　南　陽二

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	資器材維持管理計画に基づき、老朽化した資器材の更新を行うとともに、新型コロナウイルス感染防止対策として、効果的な資器材や消耗品を導入し、安全な現場活動の維持と市民の安全・安心を確保していく。
達成状況 及び その効果	資器材維持管理計画に基づき、各資器材の保守点検や更新を効率的に実施したことにより消防力の維持が図れた。感染防止対策の資器材購入は、代替品等の資器材を適切に購入することができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	花園消防署資器材管理事業	担当課	花園消防署	担当係	花園消防署	管理番号	4524

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

適切な資器材の維持管理、複雑多様化してきている災害に対し、安全かつ迅速に対応するため、必要に応じた資器材の整備や消耗品の購入を継続的に行う。

評価者	花園消防署長兼花園消防課長　江原　正明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

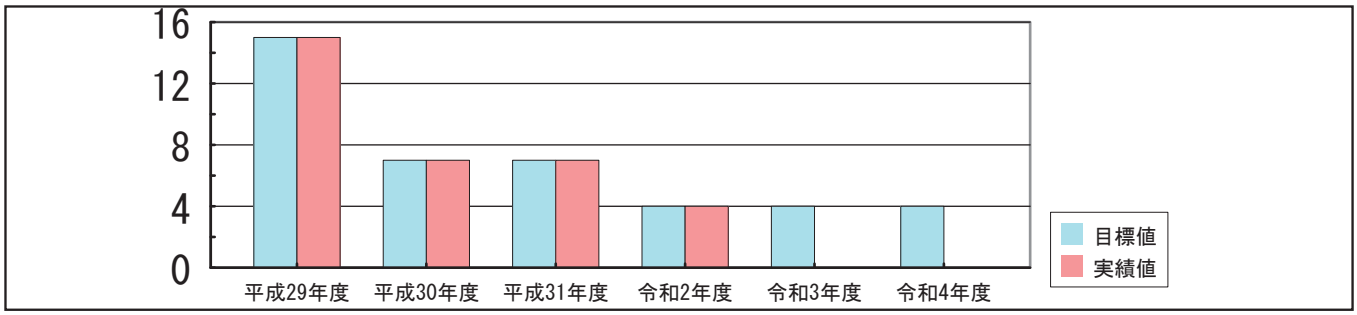
改善・改革案	資器材維持管理計画に基づき、各資器材の保守点検及び更新を効率的に実施し、新型コロナウイルス感染防止対策として、効果的な消耗品等を購入することで市民の安全、安心につなげる。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

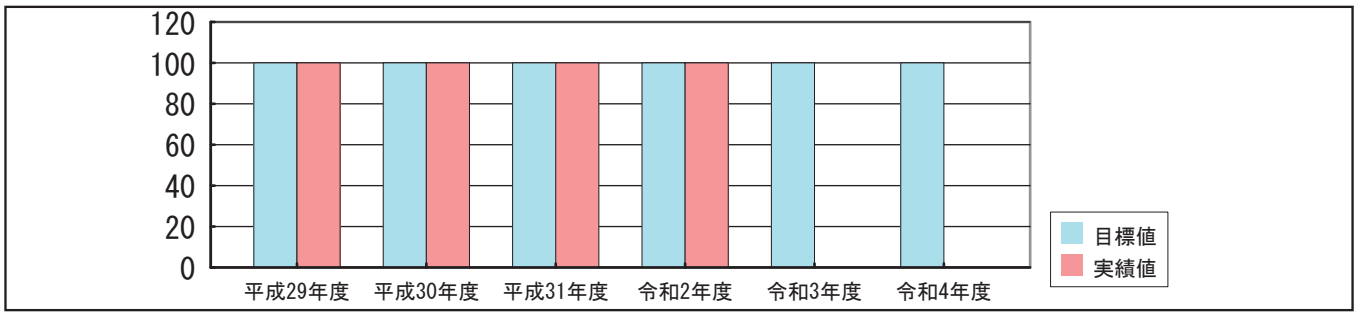
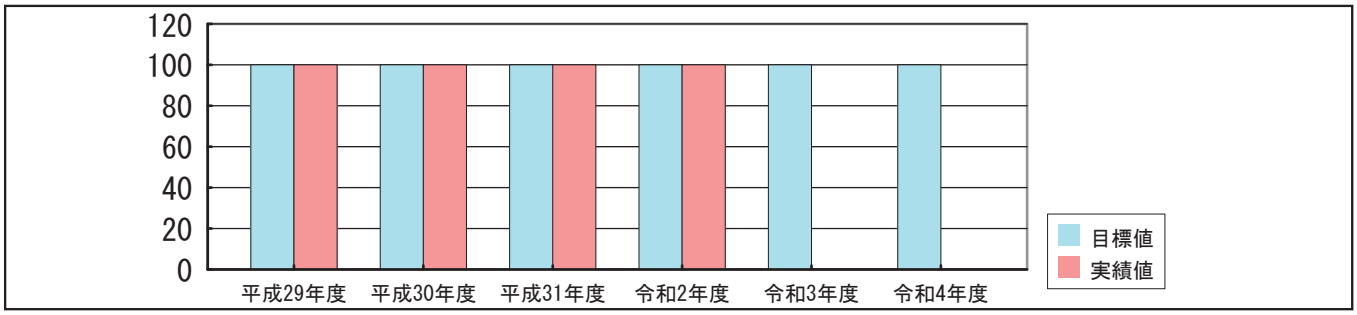
今後の課題	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、救急消耗品の消費が増加し、購入が困難な消耗品が生じている状況であり、物品の価格も上昇している。このような状況でも、代替品の物品も考慮し感染防止対策の物品を確保する必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	備品購入品目数



区分	成果指標１	指標名	資器材故障時における修繕率



区分	成果指標２	指標名	災害時における資器材作動率